

ハピネット

7552 東証 1 部

2018 年 5 月 16 日 (水)

Important disclosures
and disclaimers appear
at the back of this document.

フィスコアナリスト

**第 8 次中期経営計画を発表、
「Shinka2020」を掲げ 2021 年 3 月期に
過去最高益更新を狙う**

ハピネット< 7552 >は 16 日、2021 年 3 月期での過去最高益の更新を目指した第 8 次中期経営計画を発表した。2021 年 3 月期の計画は売上高 2,300 億円、営業利益 58 億円、経常利益 56 億円、経常利益率 2.43%。2018 年 3 月期までの第 7 次中期経営計画に続くもので、これまでの取り組みをさらに強化し、収益性・生産性の向上を図る方針である。また、エンタテインメントを軸としつつも、既存事業領域にとらわれない、様々なマーケットニーズに応える新規事業の研究・開発に取り組んでいくとしている。

今回の中計では「Shinka2020」というスローガンを掲げ、ビジネススタイルの Shinka (進化・深化・真価) による企業価値向上を目指し、次の 3 つの基本戦略を実践することで計画の達成を実現する考えだ。1 つは、流通事業を Shinka させ、更なる成長を図る戦略。2 つめは、ビジネスネットワークを創出し、メーカー事業を強化する戦略。最後に、新規事業に積極的に挑戦する戦略である。

事業別の Shinka については、玩具事業は取引先との戦略的パートナーシップを「深化」させ、流通シェアを拡大する。映像音楽事業では、流通ビジネスモデルの革新、メーカー事業の強化、事業領域拡大への挑戦により、事業の「進化」を図る。ビデオゲーム事業では、収益モデルの転換を図るため、外部パートナーとの連携を強化し、ビジネスモデルを「深化」させる。またアミューズメント事業については、新たな需要の創出とオペレーションスタイルの「進化」で、事業基盤を強化・拡充する。

また、第 8 次中計より先の将来的ビジョンとして、エンタテインメント商材の総合プロデューサー企業となることを掲げている。安定的に利益を出すことにより ROE の継続的向上を図り、エンタテインメント企業としての「真価」を伴う企業として価値向上を目指していくとしている。

ディスクレーマー（免責条項）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したのですが、その内容及び情報の正確性、完全性、適時性や、本レポートに記載された企業の発行する有価証券の価値を保証または承認するものではありません。本レポートは目的のいかんを問わず、投資者の判断と責任において使用されるようお願い致します。本レポートを使用した結果について、フィスコはいかなる責任を負うものではありません。また、本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業との電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは強く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは強く禁じられています。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ